

第124回日本眼科学会 モーニングセミナー1

まだまだあります

スウェプトソースOCTを 使いこなす!

エキスパートが語るTritonの活用法

WEB

第124回日本眼科学会総会HPにて限定公開中

期間

2020年4月27日(月)～5月10日(日)の2週間

座長



飯田 知弘 先生

東京女子医科大学
医学部 医学科 眼科 教授・講座主任

組織深達性と解像度に優れたSwept Source OCT。その特性によって、網膜下病変と脈絡膜、さらに後方組織の可視性を向上し、網脈絡膜の病態把握・治療選択・予後予測の為に広く眼科診療で使用されています。本セミナーではSS OCT DRI OCT Tritonにフォーカスし、Tritonを巧みに扱う三名のエキスパートの先生方の活用法に迫り、その性能を存分に掘り出して頂きます。

まず、石川先生にはクリニックにおける検査効率アップにつながる運用を、続いて森實先生には豊富な解析機能の活用を、古泉先生にはPachychoroid関連疾患におけるSS OCTならではの眼底深層の画像評価をご紹介頂きます。まだお気づきでないDRI OCT Tritonの使い道や役割が見つかる有意義なセミナーになることを期待し、多くの先生方のご参加をお待ちしております。

演者



石川 浩平 先生

石川眼科医院 院長

獅子奮迅! Triton
～静岡クリニック編～

演者



森實 祐基 先生

岡山大学大学院医歯薬学総合研究科
眼科学講座 准教授

黄斑手術における
Tritonの活用

演者



古泉 英貴 先生

琉球大学大学院医学研究科
医学専攻眼科学講座 教授

Pachychoroid
関連疾患アップデート

共催

第124回日本眼科学会総会、
株式会社トプコン、株式会社トプコンメディカルジャパン

TOPCON Healthcare
SEEING EYE HEALTH DIFFERENTLY